

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	平成26年度第2回みよし市スポーツ推進審議会		
開催日時	平成26年11月13日（木） 午後5時30分から午後6時43分まで		
開催場所	三好公園総合体育館 会議室B		
出席者	（委員） 松岡 弘記、清田 由雅、出口 順子、松波 廣昭、市之瀬 秀樹、 小野田 俊尚、太田 予一（欠席2名：深谷 朝美、春日 規克） （事務局） 深津課長、加藤副主幹、林主任主査		
次回開催予定日	平成27年2月12日（木）		
問合せ先	教育委員会スポーツ課 電話番号 0561-32-8027 ファックス番号 0561-34-6030 メールアドレス sports@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	議事録全文	要約した理由	
審議経過	<b>【議事内容】</b> 1 あいさつ 2 議題 (1) スポーツに関するアンケート調査の結果について（報告） (2) 計画の体系及び骨子について		

<p>加藤副主幹</p>	<p>本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。それでは、只今より「平成26年度第2回みよし市スポーツ推進審議会」を始めます。</p> <p>一同 ご起立ください。一同 礼。 ご着席ください。</p> <p>本日の審議会に際しまして、深谷・春日委員から欠席連絡をいただいておりますのでご報告します。</p> <p>また、みよし市会議公開制度に基づき、会議の傍聴希望者があれば、会議を傍聴されますのでよろしく願いいたします。</p> <p>はじめに出口委員長からご挨拶をいただきます。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>《出口委員長 挨拶》</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、深津スポーツ課長より挨拶を申し上げます</p>
<p>深津課長</p>	<p>《深津課長 挨拶》</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>それでは、次第に従い議事に入ります。</p> <p>審議会の進行につきましては、みよし市スポーツ推進審議会運営規則第2条第3項により「委員長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する」とありますので、委員長、よろしく願いいたします。</p>

<p>出口委員長</p>	<p>では、議題のひとつ、「スポーツに関するアンケート調査の結果について」に入ります。皆さんの忌憚のない意見と、円滑な進行にご協力をお願いします。</p> <p>最初に説明をお願いします。</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>資料No.1 アンケートの概要について説明します。</p> <p>今回満 11 歳以上の市民を対象に 1,010 人を無作為抽出しました。先回の会議で 1,000 人を標本にすると説明しましたが、抽出から発送までの間の転居や死亡者を見込み 10 人多く抽出しましたものの減員がなく、抽出者全員に発送したものです。</p> <p>調査期間は 8 月 14 日から 9 月 1 日まででしたが、締め切った後も調査票が戻ってきましたので、最終の 9 月 26 日回収分までデータとして集計にいれました。1,010 通発送し、426 通を回収し回収率は 42.18%でした。</p> <p>性別では、男性 46.7%、女性が 52.1%。年齢層別と居住地区別は、ほぼ市の人口構成に近い割合になっていました。</p> <p>資料No.1 で各設問の調査結果を解説します。</p> <p>なお、資料No.2 の調査票には、各設問の間の前に単純集計の率を入れてありますので、そちらも参照してください。</p> <p>3 ページ、問 1 現在の健康状態では約 8 割の方が「健康である」「どちらかといえば健康である」と答え、年代が上がるとその割合が下がってきますが、「60 歳代」は前後の年代に比べ高くなっていました。</p> <p>4 ページ、問 2 体力の自信の有無は「体力に自信がある」「どちらかといえば体力に自信がある」と回答したのは、約 46%で、「50 歳代」と「高校生から 19 歳」の年代は体力に不安を感じる人が多かった。</p> <p>5 ページ、問 3 運動不足を感じるのは 77%で、年代別では「30 歳代」で「大いに感じる」「ある程度感じる」の割合が高かった。</p> <p>6 ページ、問 4 この 1 年間に行った運動やスポーツの上位種目は、「ウォーキング」、「体操」、「ランニング（ジョギング）」の順</p>

でした。また、市が推進している「ボート、ヨット、カヌー」は全国や愛知県の倍の実施率でした。

7 ページ、問 5 この 1 年間に行った運動やスポーツの日数では、週 1 回以上定期的にスポーツ活動を行ったスポーツ実施率は、全体で 51.9%、成人に限っても 49.2%で全国 47.5%や愛知県 45.5%と比べ高い実施率となっていました。

問 6 運動やスポーツを行った理由ですが「健康・体力づくりのため」59.0%、「楽しみ、気晴らしとして」52.9%、反対に問 7 運動やスポーツを行わなかった理由は「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」45.9%が高い割合でした。

問 4・8・12 過去・現在・将来に行った、行ってみたい運動やスポーツを比較したところ、「ウォーキング」と「体操」はすべてで上位を占めていましたが、今後行ってみたい運動で「テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球」と「室内運動器具を使ってする運動」が上位に上がってきています。

8 ページ、問 13 望まれるスポーツ指導者は「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」、「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」の割合が高く、これは問 6 のスポーツを行った理由の「健康づくり」や「楽しみ」と重なってきています。

問 14、公共スポーツ施設に望むことは「身近で利用できるよう、施設数の増加」とハード面の要望が最も多かったのですが、新たな施設の建設はすぐには対応できないので、続く「利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化」、「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」といったソフト面での充実により遠くでも行きたい施設になればと思います。

問 15 民間スポーツ施設に望むことは「利用料金が安くなること」や、「身近で利用できるよう、施設数の増加」でした。

問 18 クラブ、同好会への加入状況・今後の加入意向は、グラフのとおりですが、「加入したいと思わない」を「加入したい」に、「加入したい」を「加入している」にシフトできるような施策ができればと思います。

	<p>9 ページ、問 19・20・21、加入しているクラブの状況は、形態では「おおむね同じ市町村内の人が加入している地域のクラブや同好会」が半数を占め、種目では「体操」と「テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球」が、加入の動機は「健康・体力づくりのため」「好きなスポーツ活動ができるから」が上位でした。</p> <p>一方で、問 22・23、加入したいクラブの形態では「民間スポーツ施設などが開設している会員制のクラブ」が、種目では問 4 の行ったスポーツで最も多かった「ウォーキング」がそれぞれ 2 番目となり、会費を払っても加入したい、また歩くのであればみんなと歩きたいという人が多い傾向となっているようです。</p> <p>10 ページ、問 24 この 1 年間のスポーツ観戦では「定期的に行った」人の率は低いながらこの 3 年間横ばいですが、「行わなかった」人は今回増えています。</p> <p>問 28 この 1 年間のスポーツに関するボランティア活動は、「定期的に行った」人も「行わなかった」人もほぼ横ばいでした。また、問 32 ボランティア活動の動機は「好きなスポーツの普及・支援」が 30% いましたが、反対に「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」と答えた人も 18.5% おり、市民みんなで支えていくという意識づくりが課題となっています。</p> <p>11 ページ、問 33 スポーツ振興に期待する効果は、「高齢者の生きがいづくり」や「子どもの体力づくり」が多く、低年齢や高齢の方に効果が出るような期待がされています。</p> <p>問 34 スポーツ振興のための国・県・市町村への要望は問 33 でも上がっていました「年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及」が最も多かったです。</p> <p>以上がアンケートの結果をまとめたものです。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>只今事務局からの報告がありましたが、なにかご質問はありますか。</p>
<p>松岡委員</p>	<p>7 ページ、問 12 の行ってみたい種目ではどの年代別が多いかはわかっていますか。</p>

加藤副主幹	そのクロス集計まではまだできていませんが、その種目から「ウォーキング」は高い年代が、「テニス，ソフトテニス，バドミントン，卓球」は若い年代が多いものと推測できると思います
松岡委員	8 ページ、問 13 の望まれるスポーツ指導者は、スポーツをしない人には聞いてないのですか。
加藤副主幹	全ての人に聞いた結果がこの数字です。
松岡委員	スポーツをやっている人とやっていない人の比較は出ていますか。
加藤副主幹	スポーツ経験の有無とのクロス集計はできていませんので、今後していきたいと思います。
清田委員	対象人数が昨年までの約 3,900 人から今年は 426 人に少なくなった理由は。
加藤副主幹	前回までは、市内小学 3 年生と中学 2 年生の全児童・生徒と老人クラブ員 110 人にアンケートを家庭に持って行ってもらい、同居する世帯の方から回答をもらっていましたが、今回は抽出された個人あてに郵送での配布回収としましたので数は少なくなりました。ただ、前回までは小中学生の回答の占める割合が 4 割くらいであったり高齢者の割合も多かったものが、今回は市の年代構成や地域分布に近いサンプル構成となっています。
清田委員	みよしの結果が全国や愛知県と比べてどれくらいかを提示してもらえるとよい。
加藤副主幹	集計の中に全国や愛知県の結果を併記することはできます。

松波委員	9 ページ、問 19・20・21 の表のクラブの形態で、「おおむね同じ県内の人が入入しているクラブや同好会」とは、みよしのクラブに県内の人が入入しているのか、みよし以外にあるクラブに入入しているのか、どちらなのか。
加藤副主幹	両方の意味で答えていると思います。
松岡委員	11 ページ、問 34 で「学校体育施設の開放・整備」が 26.8%もあるが、学校体育施設の開放は現在やっいて、整備も充実しているんですね。
加藤副主幹	現在市内に 12 の小中学校があり、体育館や武道場を夜間貸し出していますが、月曜から土曜までほぼ埋まっており、新たに借りたくてもわずかに空いている曜日でしか借りれない状態です。
松岡委員	ということは、やりたくてもやれない状況があるということですね。
深津課長	やりたくてもやれないクラブがいるという話も聞いています。やり方として、同交会をくっつけて同じ時間帯でやってもらうなどのことも必要となってくると思います。
太田委員	この中で興味があるのは、市民の意識や運動の日数が 3 年間でも変化しているのかということです。今回で 10 回ということですので、10 年でどのように変化しているか。例えば今回 60 歳代の方の多くが健康であると答えていましたが、10 年前の健康な 50 歳代の年が上がってきたのか、毎回 60 歳代が健康とこたえているのか、どちらなのか。10 年間での変化が分かれば、推進計画への参考にできるのではないかと。
加藤副主幹	問 1 から問 3 までの健康体力についての設問は、国や県にならない今回から取り入れたものですので、過去のデータはありません

<p>出口委員長</p>	<p>が、運動日数など継続している設問では過去のデータもありますので示すことは可能です。</p> <p>松岡委員の指摘でもありましたが、問 34 で「年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及」をしてほしいとありますので、年代別にクロス集計をして総合型等にフィードバックできると、ニーズに合った新しいスポーツ教室を開くこともできるのかなと思います。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>本件についてはよろしいでしょうか。では次に移ります。</p> <p>「協議（２）計画の体系及び骨子について」について説明をお願いします。</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>みよし市の推進計画がどのような章や構成にしていきたいかを提案していきます。</p> <p>資料 3 は平成 24 年 3 月に国がスポーツ基本計画を発表した以降に、県内で策定されたスポーツ推進計画の章立てや構成の比較です。今までのみよし市振興基本計画には、基本理念や基本方針がなかったため推進計画では項目をおこしていきたいと思えます。</p> <p>また、資料 4 に各計画の目次をあげてあります。どの計画も本編は 15～30 ページくらいで、そのあとに資料としてアンケート結果や要綱等がつけられています。</p> <p>次の計画はみよし市振興基本計画をベースにして、Ⅰ章 推進計画の概要、Ⅱ章 アンケート結果や利用状況を踏まえた現状と課題、Ⅲ章に基本理念や基本方針を差し込み、Ⅳ章 施策 としていきたいですがいかがでしょうか。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>今までの振興基本計画では 10 年の期間を前・中・後期に分けていたが、今回国は 5 年で見直すとしている。今度の計画はどういう予定とするのか。</p>



加藤副主幹	<p>国も他市町村も5年で見直すところが多いので、みよし市の次の計画でも5年で見直すとしたい。</p>
出口委員長	<p>スポーツ振興基本計画という名前はどうか。</p>
加藤副主幹	<p>スポーツ振興法が平成24年にスポーツ基本法に変わり、その中で市町村は「地方スポーツ推進計画」を定める、とありますので、新しい計画は「みよし市スポーツ推進計画」としたいと考えています。</p>
深津課長	<p>県は「愛知県スポーツ推進計画」でなく「いきいきあいち スポーツプラン」という名前をつけています。絶対にスポーツ推進計画にしないでというのではなく、皆さんで協議をいただければと思います。</p>
出口委員長	<p>基本理念については重要なところですので、入れていけばいいと思います。</p>
市之瀬委員	<p>今回のアンケートの結果をもとに計画を作るという中で、回答数が非常に少ないが、これで市民の傾向をとらえたものができるのか。約6万人の人口に対し0.7%の回答ではしっかりした答えなのかは疑問に思えます。</p>
加藤副主幹	<p>今回のアンケートだけでなく、過去のアンケートデータや市の運動施設の利用状況や整備計画なども加味して計画は作っていきたいと思っています。</p>
松岡委員	<p>スポーツ実施率を何%に上げるのかという議論になってくるので、どういった人をターゲットにして運動をしてもらうかはっきりさせるために、各年代別のアンケート結果が出してもらいたい。</p>

加藤副主幹	<p>次回までにはそういった集計もお出しできるようにしたいと思います。</p>
清田委員	<p>資料1の2ページ 住居別の回答者数で、きたよし地区の回答者数が54.5%と多いが、実際に住んでいる人も多いのか。</p>
加藤副主幹	<p>8月1日現在で、きたよし地区にみよしの人口の52.1%が住んでいますので、ほぼ市の構成と同じような回答の比率です。</p>
清田委員	<p>現在なかよしとみなよし地区に総合型地域スポーツクラブがあるが、健康や運動に関する意識と総合型との関連や、きたよし地区での設置に向けた計画展開につながればいいと思います。</p> <p>また、問18でスポーツクラブや同交会に入りたくない人は、なぜ入りたくないかを解析いただくと、ありがたいが。</p>
加藤副主幹	<p>今回国や県に準じたアンケート項目とした中で、なぜクラブに加入したくないかという設問はないため直接の理由がわかりませんが、加入している人の動機をうまく加入したくない人に伝えられれば少しでも加入につながるのではと思います。</p>
出口委員長	<p>アンケート調査票の問7と11に、運動やスポーツをしない理由で「運動・スポーツは好きではない」が2割から3割いて、そういう人がウォーキングや体操などから入ってもらえれば、好きな人になってもらえるかも。</p>
加藤副主幹	<p>みよし市でも、スポーツ推進委員の人たちがニュースポーツの体験会を企画したり、カヌー協会がカヌーの体験講座を開催したりしてスポーツに触れてもらうきっかけづくりはいくつも行っています。</p>
小野田委員	<p>資料を短い会議の中だけで読み込むのは大変なので、会議の時だけでなく、ある程度できた時点で提供してもらいたい。</p>

<p>太田委員</p>	<p>前回は意見として言わせていただいたのですが、スポーツ課だけでスポーツ振興が図れるものではありません。市民には、障がい者や高齢者などいろいろな人たちがみえるので、そういった人たちをスポーツという大きな枠に取り込んでいくには、他の課や市役所以外の団体も念頭に入れて策定してもらいたいと思います。他市の計画には高齢者や障がい者に対しての啓発が載っているところもたくさんあります。スポーツ課で考えていることと福祉課で考えていることがぴったり一致すればよいのですが、横との意見調整もしていただくと広く市民に理解される計画になると思います。</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>スポーツ振興基本計画では、高齢者や障害者に配慮した施設づくり程度しか触れていませんでした。ただ、現在でも高齢福祉課と名古屋グランパスが高齢者と子供を対象にしたふれあいサッカー教室を開催したりもしており、他の課とも調整しながら計画を作っていきたいと思います。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>よろしいでしょうか。協議事項は以上ですが、その他に何か連絡事項はありますか。</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>次回は2月12日(木)午後5時30分からです。</p> <p>また、スポーツ先進地の鈴鹿市を視察先として準備を進めてきましたが、「スポーツのまちとして思い浮かぶ自治体ランキング1位」になったのはモータースポーツのイメージが主であり、市民スポーツでは大きな特色がないと、担当者からは断られてしまいました。そこでスポーツ推進計画を策定した自治体から再選定中をしていますので、年度中には開催をできるようにしたいと思います。</p>
<p>深津課長</p>	<p>総合型地域スポーツクラブの件ですが、10月に東海学園大学から市長にクラブを作りたいという話がありました。既存のクラブ</p>

	<p>とは違って大学主体のクラブですが、参加するのはきたよし地区の住民です。ある程度形も決まっているようですので、報告させていただきます。また動きがありましたら情報を提供していきたいと思います。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>うちで今、高齢者向けにポールウォーキングやグランドゴルフをやっています。また、天白区から委託されている事業で、バランスボールを使った健康指導を学生のサークルが中心になってやっていますが、それを発展させるような形で総合型をやるのではということです。まだ来年度に設立準備をしていくという状況です。</p>
<p>出口委員長</p>	<p>長時間にわたり貴重なご意見やご提案をいただきありがとうございます。以上を持ちまして、審議会を終了させていただきます。</p>
<p>深津課長</p>	<p>貴重なご意見やご提案をいただきありがとうございます。今後事務局で調整をさせていただきます。計画に反映させていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>加藤副主幹</p>	<p>以上を持ちまして、「平成 26 年度第 2 回みよし市スポーツ推進審議会」を終了いたします。</p> <p>ご起立をお願いします 一同 礼</p>